

下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和6年12月6日に日大生産工学部で出前授業を行いました。森田弘昭教授に全面的にご協力いただき、水環境系の4つの研究室から約50名の学生に参加いただきました。

講座では班別コミュニケーションを行い、国/自治体・コンサル・メーカー・総合水会社の立場から下水道業界の役割、仕事内容を知っていただきました。事後アンケートでは学生の満足度が高く、有意義な時間となりました。

【実施概要】

日時 : 2024年12月6日（金） 16時20分～18時20分

場所 : 日本大学津田沼キャンパス39号館309教室

対象 : 日本大学生産工学部 3年生、大学院1年生 約50名

実施内容 : GKP未来会の紹介、下水道の役割・職種の紹介、班別コミュニケーション

参加者 : 国土交通省、千葉市、極東技工コンサルタント、日本水工設計、ヴェオリア・ジェネッツ、前田建設工業、メタウォーター、前澤工業、東亜グラウト工業



▲下水道の役割の紹介



▲▼班別コミュニケーション



▲▼班別コミュニケーション

<学生より>

下水道業界の中でも色々な企業や職種があり、それぞれ異なる業務ややりがいを感じられることを学びました。

目立つ業界では無いと思いますが、必ず必要であり、重要なものなので、地球にとって我々人間にとっても必要不可欠なものだと感じました。

